

平成25年11月8日  
住友生命保険相互会社

## 平成25年度 公益財団法人 日本生産性本部 「第7回ワーク・ライフ・バランス大賞」優秀賞を受賞

“あなたの未来を強くする”住友生命保険相互会社（代表取締役社長 佐藤 義雄）は、公益財団法人日本生産性本部の平成25年度「第7回ワーク・ライフ・バランス大賞」において、「優秀賞」を受賞いたしました。

当社では、平成18年度から女性活躍やワーク・ライフ・バランスを推進する組織を設置し、各種制度の新設・拡充や女性のキャリアアップ支援、管理職の意識改革等を進めてまいりました。また、少子化対策・子育て支援事業に積極的に取り組んでおり、これらの一連の取組みが評価されたものと考えております。

今後も、職員一人ひとりが自己の持てる意欲・能力を最大限に発揮できるよう、働きやすく働きがいのある環境整備を進め、お客さまにとって「一番薦めたい保険会社」を目指してまいります。

### 1. 「ワーク・ライフ・バランス大賞」の概要

公益財団法人日本生産性本部が2006年から実施。ワーク・ライフ・バランスに関して幅広い観点からの取組み、特定のテーマに関する取組み、困難な状況の中での取組み、及び社会的に影響を及ぼす普及支援の取組み等について、特に優れた取組みを行っている企業・団体を表彰するもの。

### 2. 優秀賞の受賞事由

- ・全役員が全国の支社に出向き職員と「対話ミーティング」を実施。働き方や業務の見直し等について好取組事例や課題を共有化し、生き活きと働く風土を醸成。
- ・社内PC利用を20時まで制限したり、テレビ会議の活用による出張の削減により、残業時間削減を推進するほか、育児休業の最初の1ヶ月が100%有給となる「育児特別休暇」の活用を促進。また、子育て支援活動の表彰やNPOとの連携による社会貢献活動を実施。
- ・男性の育児休職取得者は2006年1名から2012年31名に増加。

【公益財団法人 日本生産性本部 発表資料】

<http://activity.jpc-net.jp/detail/lrw/activity001393/attached.pdf>